

就活は「あきらめない」が肝心

株式会社メデイコム(徳島市)

向井 真也 (むかいしんや)

僕が就職活動を開始したのは大学3年の冬でした。前の年までは就活のサイト登録が10月から始まっていたのですが、僕の代から12月にずれ込んだからです。それまでは本当になんの準備もしていませんでした。頭のどこかに「まあ就活してたらなんとかなるでしょう」という甘い考えがあったからだと思います。徳島から出たかったという理由もあり、就活を始めてからしばらくは大手の企業を受け続けました。採用試験を受けたのはテレビ、音楽、出版などのメディア関連の企業です。小さい頃からテレビっ子だったし、音楽を学生の頃はずっとやっていたので、自分の好きなことを仕事にしたいと思って頑張っていました。しかし、残念ながら大手企業には採用されませんでした。2万

人から400人くらいまで絞り込まれるところまではなんとか進むのですが、そこが限界でした。就活を続ける友達が少しずつ減っていく中で、どんどん焦りが募りました。夏休みが明けても就職先が決まっていなかったため、本気で焦ったことを覚えています。しかし、そこで諦めずにつつと就活を続けていくと、ある出版社で内定をいただきました。11月のことです。ホッとしました。かなり遅い時期まで就活を行っていたし、そのしわ寄せで卒業研究がとんでも大変なことになりましたが、なんとか卒業し、今ではその出版社で働いています。

就職したところ、新たな問題も目の当たりにします。それは、同期がどんどん辞めていくということです。せっかく努力して入った

にも関わらず、半年経つ前に多くの同期がすでに辞めてしまいました。もし就職活動をこれから始める、もしくは続けるという人は、是非業界の勉強をおすすめします。どのようなものを作っているのか、どのような別の業種とつながっているのか、具体的な仕事の内容はどうなっているのかなど、その業界を少しでも知っていると全く違うと思います。その業界の「いいところ」しか見てないのがいけないのでしようか。自分の苦労、会社の期待などを裏切らないように、しっかりとした下準備が必要だと思います。

目標を持ち、業界の勉強をしっかりと行い、すぐに投げ出さない。この3つを大切に、就職活動を頑張ってください。

私の就職活動

独立行政法人産業技術総合研究所(茨城県つくば市) バイオメデイカル研究部門 生物時計研究グループ 研究員

中尾 玲子 (なかおれいこ)

大学や研究機関の研究職のほとんどには、任期があるため、数年おきに就職活動する必要があると思います。私が現在の仕事に就くことができたのは、人との出会いと幸運が重なった結果です。その過程をご紹介します。紹介させていただくことで、読んでくださる方に少しでも参考になることがあれば幸いです。

学生時代の私の就職活動は、博士後期課程2年の冬から始まり

ました。私は食品メーカーや製薬会社の研究職を目指していました。ホームページや本を読んで、自己流で自己分析や企業研究を行っていました。友人や先輩、後輩に履歴書の書き方を見てもらったり、面接の練習をしたりしなかったことは今も後悔しています。案の定、最終学年の夏になっても内定をいただくことはできませんでした。そんなある日、指導教員の先生が、(独)宇宙航空研究開発

機構(JAXA)が任期付研究員を公募していることを教えてくださいました。私が希望していた企業への就職ではありませんでしたが、研究のできる環境に身を置くことが大事だと考え、受験しました。面接を無事通過した私は、茨城県つくば市にあるJAXAで社会人としての生活をスタートさせることになりました。JAXAでの業務を行いながら、私は「体内時計」に興味を持ちました。ヒトの場合、昼に活動し、夜に休息を取るために、多くの生理機能が24時間周期を持った体内時計によって調節されています。この体内時計について学ぶために参加した学会で隣の席に座ったのが、産総研の研究員の方、現在の私の上司でした。私はその研究員の方の講演を聞いたことがありませんが、あちらは私のことなど全く知りません。しかし、勇気

を出して挨拶し、私が体内時計の研究に興味を持っていることを伝えました。JAXAと産総研は隣同士、自転車ですぐ3分の距離にあります。2か月後、私は産総研の見学に行き、さらに2か月後、産総研の研究員が公募されることを知り、その後の3か月間で応募、受験、面接、合格・・・を経験しました。現在私は、その研究員の方と同じ研究グループに所属し、体内時計と疾患との関係について研究を行っています。あの学会で勇気を出さなければ、私は今頃どこで働いているのか想像もつきません。このように、私の2度の就職は、どちらも偶然の出会いがきっかけです。先生方、友人、先輩、後輩との出会いを大切にし、自分の世界をどんどん広げていってください。



略歴 Profile

出身地:	徳島県
2013年3月	総合科学部 人間文化学科 卒業
2013年4月	採用

略歴 Profile

出身地:	兵庫県
2010年3月	栄養生命科学教育部 博士後期課程修了
2010年4月	独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙航空プロジェクト研究員
2012年4月	現職

就職活動記